



新富士ロータリークラブ会報

The Magic of Rotary
— ロータリーのマジック —

R I 会長 スフィニア・ア・チック
第2620地区ガバナー 小泉 久司
新富士 R.C. 会長 斉藤 寛明
幹事 渡邊 勝英

事務所：富士市平垣本町8番1号
例会場：ホテルグランド富士内
TEL(0545)61-0360
例会日時：毎月第2・3・4火曜日
12:30~13:30



第1496回例会 (2024. 7. 23)



司会 和田 三郎会場監督
ソング 「我等の生業」
四つのテスト唱和・本年度新富士 R C テーマ唱和
R I テーマ唱和

的夫婦別姓制度を導入した方が良いと答えた割合はそれぞれ3割程度でした。夫婦同姓制度を維持しながら、旧姓の通称使用の法制度を設けるべきだと答えたのはおよそ4割でした。
皆様はどうお考えでしょうか。

会長挨拶



希望すれば夫婦それぞれが、生まれ持った姓を戸籍上の姓として名乗り続けられる。いわゆる「選択的夫婦別姓」について、経団連がこうした新たな制度の早期実現を求める提言を行っています。

多くの企業が通称使用を認めているものの、通称と戸籍上の姓の使い分けは企業にも本人にも負担となっており、女性の管理職が増えている現状や海外で使えないケースもあり、「企業にとってビジネス上のリスク」となり得ると表現されています。

法務省によると、結婚後に夫婦いずれかの姓を選択しないとしない制度を導入しているのは日本だけであり、米国の一部の州や英国、ドイツなどでは夫婦同姓、夫婦別姓のいずれも認めている。中国や韓国などでは夫婦別姓を原則としている。

夫婦同姓・夫婦別姓の選択を容認
⇒ 米国（一部）、英国、ドイツ、ロシア
夫婦別姓が原則 ⇒ 韓国、中国、フランス
結婚後にいずれかの姓を選択 ⇒ 日本

2021年の「家族の法制に関する世論調査」によると、夫婦同姓制度を維持した方が良いと答えた人と、選択

幹事報告

- 5クラブ会長幹事親睦委員長会議
日時：7/26(金) 18:30~20:30
会場：和食料理 花月
会費：一人7,000円
- 地区会員増強セミナー
日時：7/27(土) 12:30受付 13:00開会 14:45閉会
会場：静岡労政会館
- ガバナー事務所より、米山記念奨学セミナー (Zoom)
日時：7/28(日) 12:30入室開始
13:15開会 16:00閉会 (予定)
- 第1回第2グループ会長幹事会
日時：8/3(土) 10:00受付 11:00開会
会場：米山梅吉記念館
- ロータリー財団セミナー
日時：8/4(日) 12:30登録 13:00点鐘 16:00終了
会場：グランシップ
- ロータリー・リーダーシップ研究会
オンライン R L I PART 1 および II 開催案内
・part 1 : 9/1(日)
・part 2 : 10/27(日)
- 週報受信回覧 富士 R C



プログラム予定

8月20日(火) 夜間納涼例会
(於：グリーンホテル)

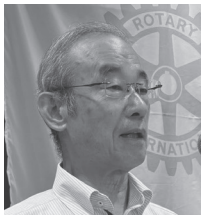
8月27日(火) クラブフォーラム
(おきがる)

出席報告

例会回数	計算会員数	出席者数	欠席者数	MU	出席率
第1496回	16	12	4		75.0%

《本日の欠席者》

高橋 孝行君 渡邊 哲男君 久保田元久君
堀井 健治君



幹事報告
渡邊勝英幹事



出席報告
鈴木清久出席委員



スマイル報告
本多脩身親睦委員

私のスマイル

- 斉藤 寛明君 とにかく暑いので、皆様、体調管理にご留意ください。
- 川村 武君 暑くてたまりません。熱中症に気を付けて下さい。
- 本多 脩身君 暑いです。
- 鈴木 清久君 暑いです。体調に注意を！
- 和田 三郎君 梅雨明けで、あつい日が続きます。体調に気をつけましょう。
- 潮来 克士君 暑い日が続きますね。熱中症にならないよう気をつけています。
- 小山 哲君 とにかく暑い!!
- 長原 良成君 つゆが明けて暑いですね。熱中症にきをつけたいです。

クラブ協議会

ロータリーの会員増強に成功する ヒントをご紹介します

イーダイナ / モーニングサイド・ロータリークラブが実践している入会促進と会員維持のための10箇条に加え、他のロータリアンやロータリークラブからの会員増強のための5つの提案をご紹介します。

10カ条+5提案

- ・クラブの長所をすべてリストにする
- ・入会候補者のリストを管理する
- ・クラブの強みを知る
- ・会員増強をクラブの最優先事項にする
- ・若いロータリアンのフレッシュな意見を求める
- ・地元のボランティアにアピールする
- ・行く先々でロータリーについて話す
- ・クラブ会員の義務リストを作る
- ・ゴールはないことを認識する
- ・奉仕を強調する
- ・入会式をお祝いする
- ・粘り強く
- ・精力的に
- ・多様性を受け入れる
- ・はじめの一步を後押しする

手書きでもパソコンで入力したもので構いませんが、クラブに入会してくれそうな人たちの顔が浮かぶようなものを作りましょう。理事会の会合でこのリストについて話し合います。それも、入会促進という概念についてではなく、具体的な名前を挙げて、誰がいつどの候補者に連絡するかを話し合しましょう。同時に、ロータリーの身近にいる候補者についても見過ごさないようにしましょう。たとえば、会員の伴侶、青少年交換プログラムのホストペアレントなど、「すでにロータリーがどういうものか知っている人たち」です。元会員も忘れてはなりません。ガンブさんにも実体験があります。「最近、私たちのクラブにも創設会員が2名復帰しました。事情があって退会しなければならなかった人でも、後になって時間に余裕ができた時に、戻っておいでよと声をかけることが必要なのです」

